



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
																																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9										6	7					12	13.3	14	15												
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																						12.6													
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電(合計約2メガ)を行っている。																																		
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン購入製品を優先的に購入																																		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明文化し、社員に周知																																16 16.5		
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争は自らの力を棄損することになることを社員研修にて、社員に周知する。																																	16	
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	就業規則に明文化し、社員に周知																																		8.2 8.3 9
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	社内規程により管理を徹底																																		16
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ																																			5 8 10 12 13 14 15 16 17
28		【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	定期的に安全衛生会議、パトロールの実施				3.9																														12.4
29	製品・サービス	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質方針・マニュアルを制定し、社内独自の仕組みを構築している																																		9
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ																																			6 12 13 14 15
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ																																			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																										
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工事内容により地域と事前の説明会などを実施、事業の地域への影響の把握を行っている。				4							9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	松本市消防団協力事業所表示制度に加入 事業所周辺を中心にゴミ拾い活動 地球環境を守り活動に取り組んでいる個人・団体の活動支援				4									11					14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ												8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社是に基づき、品質・安全に対する方針・目標を設定し、全社員に周知している											8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	安全・品質大会等で、社員に向け情報を発信している																						16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	企画推進部、各部所に於いて安全・品質の組織体制を確立している																						16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	【予定】ステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に勤める																					16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	部所毎に事業計画を作成し、リスクの洗い出し評価を行い対策を講じている																						16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地球環境を守る活動に取り組んでいる個人・団体の支援に取り組んでいる。																						16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	定期的に災害訓練を実施												9		11		13 13.1					16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ												8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）